平成 31 年 1 月 16 日　那覇市長定例記者会見コメント　主管：消防局総務課

救急隊の増隊について

はいたい　ぐすーよー　ちゅーうがなびら

本日は、本市消防局中央消防署神原分署に、救急隊を１隊、増隊しますことを市民の皆様にお知らせします。

本市では現在、西消防署本署、小禄出張所、中央消防署本署、神原分署、首里出張所及び国場出張所の６か所に高規格救急自動車を配置し、救急隊６隊、専任救急隊員５４人により、市民の救急要請に２４時間体制で対応しています。

近年、高齢化社会の進展にともなう在宅医療患者の増加、また入域観光客の増加等により、救急需要は年々拡大しており、昨年の本市救急出動件数は１９，７１８件と、過去最多となりました。

急増する救急需要に対応するため、救急隊の増隊が急務となっていたところ、このたび救急隊を受け入れる庁舎の整備や、高規格自動車の購入、及び人員増員など態勢が整い、救急隊を１隊増隊することとなりました。

配置先となる中央消防署神原分署は、市内中心市街地に所在し、出動要請についても需要が高いことから、今回初めて同一部署で救急隊 2 隊という配置を行い、平成 31 年 1 月 18 日（金）午後 5 時 15 分から運用開始となります。

この増隊により、これまで本市救急隊 1 隊あたり年間約 3,300 件だった出動件数は、推計で 1 隊あたり年間約 2,800 件となり、全体で約 18%の出動抑制が期待されています。

今後とも、消防力整備指針に基づく救急隊の配備を進め、現場到着所要時間の短縮に努めるなど、消防や救急体制の強化を図り、市民の安全安心なまちづくりの実現に取り組んでいきますので、ゆたさるぐとぅ　うにげーさびら。

いっぺーにふぇーでーびる。